

なかしゅんべつ

2014
5
No.436



目 次

青年部のページ	2~3	営農対策情報	7
試験圃場の取組み	4	別海高校だより	8
三地区酪農振興会総会	5	農業者年金のご案内	10
中春別小学校入学式	6	理事会の動き	11



青年部員の力を結集し 難局をのりこえよう

まして定年を迎えた牧野修二さん（豊原地区）、石森裕治さん（中春別地区）、平林銳治さん（中春別地区）に感謝の意を込め、記念品の贈呈が行われました。

記念品の贈呈が終わり、松井部長より開会の挨拶、また来賓を代表し、農協より小湊組合長、中春別酪農対策協議会より西川会長に祝辞をいただき議事へと移りました。

平成26年度青年部役員についても以下通りとなつてあります。



開会の挨拶をする松井部長



議長に選出された伊藤孝彦氏

中春別農協青年部（松井和孝部長）では、4月11日（金）に農業者団地センタートレーニング室において、第41回通常総会が盛会に開催されました。

開会に先立ち、永年にわたり青年部事業推進にご尽力いただき、25年度をもち

部長	松井和孝
副部長	野矢貴志
理事	片野大介
監事	千葉悟
監事	山田晃嗣
監事	相澤光大
監事	平井優一
監事	小西祐司
監事	久保貴志
監事	和松真介





多くの盟友が集まり通常総会が開催されました

今こそ若者の総意で、 北海道酪農を守りぬこう！

根室地区農協青年部連絡協議会第63回通常総会及び研修会

根室地区青協（西田尚会長）では、各関係機関より多くの来賓、各単組より多くの盟友が集まり、4月24日(木)根室農業会館において第63回通常総会が盛会に開催されました。



中春別青年部・平井監事を議長に選出

当日は当地区より9人の部員が参加されたなか行われ、開会に先立ちJA北海道中央会根釧支所支所長・平田靖氏を講師に招き、昨今の最重要問題であるTPP・EPA・FTAに係る問題について講演いただき、総会へと移りました。

始めに平成25年度全道JA青年部大会において活動実績発表を行い、優秀賞を獲得した当青年部が表彰され、議事へと移りました。

議長には、当青年部平井

監事が選出され、議案第1号、平成25年度事業報告並びに収支決算について、議案第2号、平成26年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について、議案第3号、平成26年度会費の賦課・徴収方法の設定(案)について、議案第4号、参与の承認と特別負担金の徴収(案)について、議案第5号、役員の改選について以上議案第1～5号まで可決承認されました。また、

国際貿易交渉から北海道を守り抜く特別決議とし、政府与党に對し引き続き訴えを行っていくことが満場一致により承認された。新役員については、以下の通りとなつております。

会長 安田正嗣
(中標津)
副会長 安達永補
(標準)

// 久保拡伸

監事 (計根別)
松井和孝
(中春別)

〃 田中将彦
(道東あさひ)



根室地区的青年部が一致団結して北海道酪農を守り抜こう



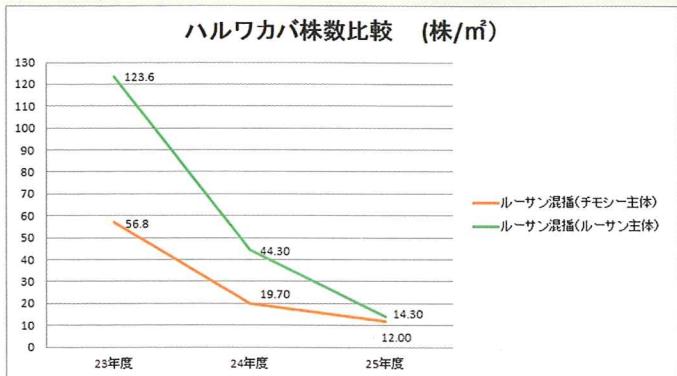
挨拶を述べる安田新会長と新役員

良質粗飼料確保に向けた試験圃場の取組み

■3年かけて発芽、植生など調査を実施

平成23年度から飼料自給を根幹とした栄養価の高い牧草の安定生産と、良質粗飼料確保に向けた取組みとしてホクレン新品種のアルファルファ（ハルワカバ）による越冬性・永続性・植生状況・成分調査を実施、また、完全更新と簡易更新（表層拡攪拌）による発芽・植生などの調査を3カ年にかけて実施しました。

チモシー主体草地、アルファルファ主体草地で実証試験



越冬性、永続性に優れたハルワカバ

その後の調査内容について
は、異なる除草剤による草
地の維持管理についての検
証として実証試験を継続し
ました。

2年目からは実際に試験



石灰散布やpH調整、除草剤散布をする

長期にわたって良質な自給粗飼料を確保するには、石灰散布などによるpH調整、除草剤散布による雑草対策がかかるせません。

現在も配合飼料の高止まりの状態が続くなか、配合飼料の購入費を抑え、良質な自給粗飼料を確保することができ経営の向上に繋がりますので今後の草地更新に活用ください。

完全更新の試験区については中春別地区の小原牧場、簡易更新の試験区については共和育成牧場の圃場で調査を実施し、完全更新はチモシー主体草地（ハルワカバ5kg/ha）と、アルファルファ主体草地（ハルワカバ15kg/ha）の2パターン

2年目からは実際に試験

ンでの実証試験を行いました。しかし、簡易更新の圃場では播種当時の高温少雨、また、圃場の地力が弱いためか強害雑草が繁茂する結果となってしまい、実証試験2年目に再度更新を行い、

年目を迎えるもハルワカバが現存し良好な草地を維持しておりました。

当初、アルファルファについては、越冬性・永続性に弱い作物で播種日にも気をつけなければならぬ種子ではあります。今回のハルワカバのように越冬性・永続性にも優れている種子であれば、他のマメ科の作物にも劣らない栄養価で、良質な自給粗飼料の確保が長期にわたって可能となります。しかし、播種後の維持管理も非常に大切です。

各地区一丸となって活発な事業を展開

三地区酪農振興会総会開催

監	書	会	副	会	記
//	//	//	//	//	//
事	会計	長	幹事	副会長	会記
増岡	渡辺	田口	中村	西牧	上田
花岡	片岡	渡辺	久保	紫藤	奥山
真下	一也	豊次	健	義則	有策
芳征	泰治	貞志	覚	信宏	明範
哲生	雅人	英司	秀将	修	義則

豊原酪農振興会

4月10日美原振興会、4月14日中春別振興会、4月17日豊原振興会の定期総会及び通常総会が開催され、多数の会員が出席のもと盛大に開催されました。

事業報告では、各振興会にて実施された独自の取り組みや各関係機関と連携し取り組まれた三地区合同講習会などの報告があり、各振興会とも活発な事業展開がされており、今後も地域が一丸となつた事業展開が行われることであります。

平成26年度の各振興会の役員構成は以下の通りとなつております。

美原酪農振興会



各地区振興会とも前向きな意見が出されました

中春別酪農振興会	監	幹	会	總	會	長
//	//	//	//	//	//	//
代表監事	副	會	副	副	副	副
会計	會長	幹事	會長	幹事	會長	會長
芳中	原内	内藤	高橋	寺井	隆二	寺井
秀将	石森	村山	村山	長沼	克彦	長沼
英司	裕治	裕治	高橋	浮川	克彦	浮川
秀将	眞悟	眞悟	内藤	玉木	久末	玉木
修	幸	幸	原内	北澤	敏幸	北澤
	修	修	石森	光太郎	忠	光太郎
			村山	熊谷	優	熊谷
			高橋	岩浅		岩浅
			内藤			

技術を研鑽し組合員の要望に応えるよう努力

J A 中春別酪農ヘルパー利用組合 第22回定期総会



挨拶を述べる高田組合長



これから厳しい情勢を乗り切るために方策を講論

代表し中春別農業協同組合 小湊保代表理事組合長より祝辞をいたしました。

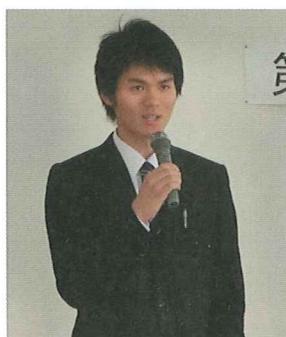
引き続き奥山秀幸氏を議長として議事に入り、第1号議案「平成25年度事業報告及び決算報告書」、第2号議

以上4議案が審議され、全て可決承認されました。

26年度は組合員の利便性を考慮し、サービスの向上、また緊急時のヘルパー利用の拡充について、今後の厳しい状況を乗り切るために方策を議論し進めてまいりたいと考えております。

なお、新役員は次の通りです。

組合長 高田嘉秋(再任)
副組合長 根本春男(再任)
副組合長 兼松貞武(再任)
古道谷一男(再任)
柿本鶴雄(再任)
関矢泰朗(再任)
佐藤孝徳(再任)
森田哲司(再任)
高野孝太(再任)



新人職員の鈴木大河

J A 中春別酪農ヘルパー利用組合 第22回定期総会

組合第22回定期総会が、4月17日(木)に開催されました。開催にあたり高田嘉秋組合長より挨拶が述べられ、来賓を

並びに利用料金について、第4号議案「役員改選について」、第4号議案「平成26度事業計画(案)及び収支予算案」、第3号議案「賦課金の賦課及び徴収方法、

おめでとうございます！

緊張気味のびつかぴかの1年生

中春別小学校入学

2014

たくさん友達つくって、
勉強に遊びに元気で過ごしてね



4月7日(月)、お父さんお母さんに手をひかれ、19人の新一年生が入学されました。胸には「入学おめでとう」と書かれた赤いお花をつけ、保護者のみなさんに見守られながら入場されました。席に着くと後ろからたくさんのお兄さん、お姉さんが見守っているせいか、いつもより背筋がピンと伸びています。

校長先生からの挨拶では、第一声に「先生のお話をきちゃんとした姿勢で聞くことが出来ました」とお褒めの言葉をいただき、その後は「なか・しゅん・べ・つ」の文字に合わせ5つの約束をするようにお話されました。

在校生からは児童会長の牧野あさひさんが新入生へ優しく話しかけ、歓迎の言葉を贈りました。最後にはステージの上に立ち新入生全員で元気いっぱいに誓いの言葉を発表し、小学校生活をスタートさせました。



営農対策情報

根室農業改良普及センター

放牧地をパワーアップ

表1 特徴比較(◎最良 ○良 ×不良)

	メドウフェスク	ペレニアルライグラス
耐寒性	○	×
再生力	○	◎
秋の生育	◎	◎
牛の嗜好	○	◎



写真1 ペレニアルライグラス草地の冬枯れ (雪印種苗撮影)



写真2 追播に使用するは種機



写真3 残草が多く種詰まりして事例

期を迎えました。もし、放牧地の草量が少なかつたり植生が悪い場合は、簡易更新(追播)がおすすめです。

1 簡易更新の効果と経費 放牧地の簡易更新は、完全更新より少ない経費で、植生を改善することができます。

例えば、種子の経費は1kg当たり千円、千五百円程度で10a当たり2kg使用すると2~3千円です。

は種機は、種苗メーカーや農協からのレンタル、または借用することができます。ただし、は種機の数が限られるので使用予定の1ヵ月以上前から予約が必要です。

2 簡易更新に使用する草種(表1)
〈メドウフェスク〉 短草利用でメドウフェスクより回復が早くし好性も優ります。ただし土壤凍結や雪腐病に弱く、道東地域では越冬後に枯死してしまった場合があります(写真1)。

3 簡易更新に使用するは種機 ペレニアルライグラスのためペレニアルライグラス主体草地にはせずに、混播草の補助草種として利用します。さらに越冬後に枯れたら播き直すなどの対応が必要です。

4 簡易更新時のポイント 写真2のような、は種機を用いて、放牧地に、は種します。は機種は機種によつては種深度や、は種する幅、は種速度などに違いがあるため、メーカーや普及センターに問合せください。

まず、簡易更新する前に放牧圧を高めしつかり食べさせるか、掃除刈りで草丈10cm以下にします。これは出芽した個体に多くの光が届き、既存草との競合を避けて生育を促進させるためです。残草が多いと機械が引っかかり適切なは種ができません(写真3)。

は種時期の中でも融雪後土壤水分が多い時期や、雑草の勢いが衰える8月中旬がおすすめです。

表2 は種時の注意事項

は種量 kg/ha	は種時期 旬	は種深度 cm	は種速度 km/時間
20~25	融雪後~8月下旬	3~4	4~7
種の減り方 を見て調整 する	土壤水分 が多い時 が良い	浅すぎても 深すぎても 発芽率が低下	土壤水分により 整

5 簡易更新後の放牧と施肥 簡易更新後は、従来どおり放牧を継続して問題ありません。また、10a当たり炭カル40kg施用すると、簡易更新した草種の定着促進に効果があります。

北海道別海高等学校 酪農経営科・専攻科だより

5月号

●【酪・専】入学式が行われました

4月8日(火)、平成26年度入学式が本校体育館で行われ、普通科78人、酪農経営科18人、農業特別専攻科10人が新たに入学を許可され、多くの来賓の方々が見守る中、厳粛に入学式が挙行されました。また入学式の中では、在校生有志の「校歌隊」による校歌が披露され、会場から大きな拍手を受けていました。今年度は、全校生徒297人、専攻科学生15人の計312人がこの学び舎で学んでいきます。



●【酪・専】入学式が行われました

4月10日(木)、新入生と在校生の対面式が行われ、全校生徒が一堂に会しました。

その中で、農業クラブ執行部の紹介も行われ、農業クラブの3大行事の様子をコミカルな演技で紹介しました。



酪農経営科の入学生にはもちろん、普通科の生徒に少しでも農業クラブ活動に興味関心を持つてもらえればと思います。

●【酪農経営科】クラス内意見発表が終了

4月15日(火)、16日(水)の2日間にわたり、1年から3年の各クラスでクラス代表を選出するための、意見発表会が行われました。

春休み中を使って自分の考えをまとめ、クラス全員の前で、酪農経営に関わることや環境問題、プロジェクト活動を通じて感じたことなど、お互いに意見を主張し合いました。

この後、各クラス4人ずつを選出し、5月15日(木)に行われる校内意見発表大会に臨みます。

●「農業特別専攻科」新入生歓迎会を実施

農業特別専攻科では4月8日(火)に新しい10人の仲間を迎えました。

新入生の皆さんは、それぞれ出身や経歴は異なりますが、これから2年間、同じ学舎で同胞とともに学んでいく決意や希望に満ちた様子でした。



また、同日には2年目学生のあたたかい歓迎を受け、各自の経験などを自己紹介し、なごやかな雰囲気のもと昼食をとりながらの歓迎会が実施されました。

専攻科生活の中で、これから2年間、地域を担う農業者として、さらにステップアップしていただきたいと思います。

●「農業特別専攻科」春季交通安全講習会を実施

4月9日(水)に春季交通安全講習会を実施しました。講師にリプラス株式会社より、宮さんをお迎えし「映像を見て学ぶ交通安全」と題して講義をしていただきました。



講習会の様子

また、中標津警察署交通課より荒川さん、別海派出所より原田さんをお迎えして、車両の点検と事故防止についての指導講評をいただきました。

学生からは、「運転に過信があったので、再確認をおこない、事故を防いでいこうと強く思いました」「自分でも最低限の点検は実施しようと思いました」といった感想が聞かれました。

毎日の交通安全に対する意識を改めて考え方直す良いきっかけとなりました。



車両点検の様子

●農業専門教科担当スタッフ紹介

人事異動に伴い、転出入がありました。

【酪農経営科】



酪農経営科長 平岡賢一(畜産)

教諭 鈴木新二郎(畜産・酪農経営科1年副担任)

教諭 大村竜二(作物・酪農経営科2年担任)

教諭 菅谷啓輔(作物)[東京農業大学より]

実習助手 富田信弥(野菜、農業機械)

実習助手 藤村稜(草花、加工)[俱知安農業高校より]
<転出>畠山友和(大野農業高等学校へ)

<退職>高橋野恵

【農業特別専攻科】

専攻科長 中村地平(畜産)

教諭 寺内まどか(畜産・専攻科1年担任)

教諭 菊地昭吾(畜産・専攻科2年担任)

教諭 海鉢崇貴(作物)[東京農業大学より]

<転出>加瀬利憲(中標津農業高校へ)



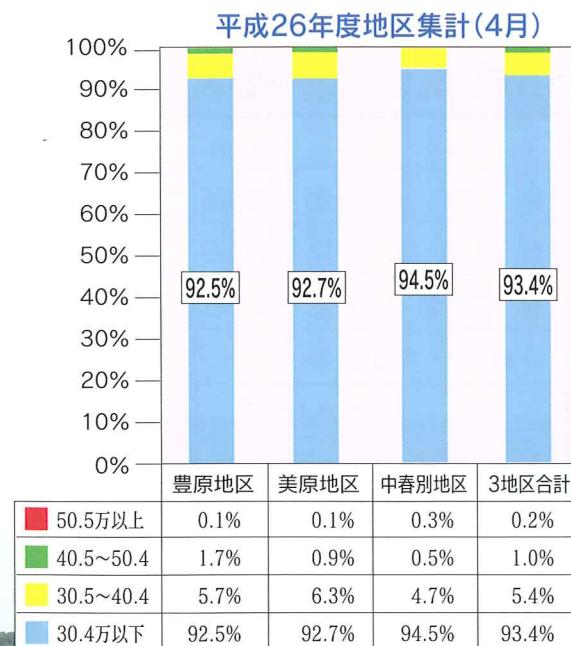
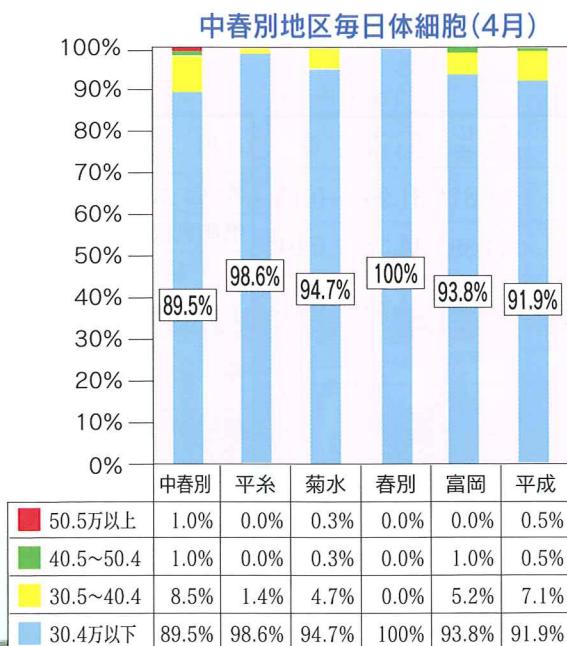
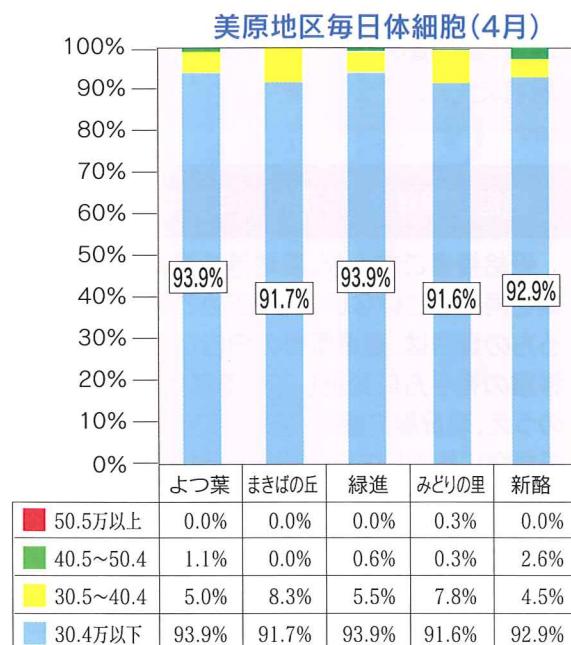
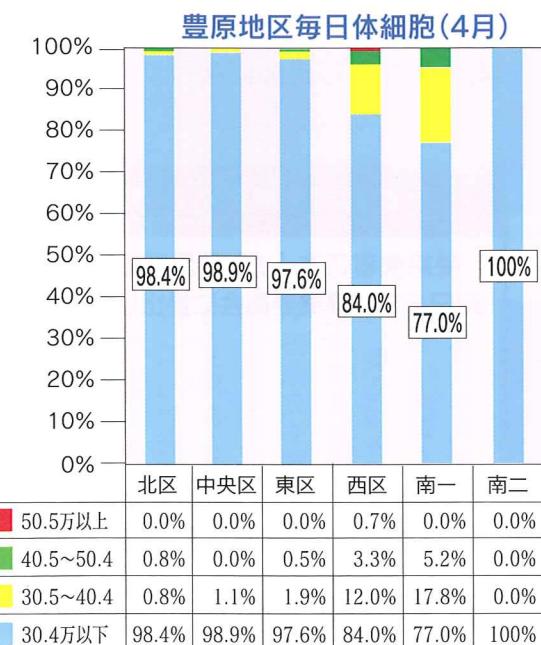
生乳汚染事故を無くそう!

- 抗生物質混入事故 JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- 生菌による汚染事故 JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- 異物混入、加水、血乳による汚染事故 JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- 異臭、異常風味による汚染事故 JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。

抗生物質簡易検査キットで出荷前に残留確認を行いましょう。

安全で安心な生乳出荷に努めましょう。

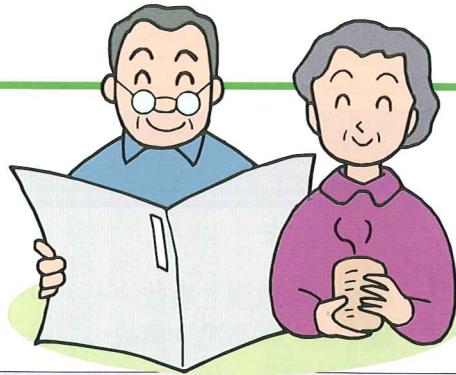
<ポジティブリストへの記帳・記載は法律で義務付けられています>



農業者年金を受給されている皆さんへ

現況届は忘れずに提出を!

現況届は、年金を受給するために必要な毎年の手続きです。



現況届の用紙が届くのはいつ?

5月末日頃に直接受給権者ご本人あてに農業者年金基金から送付されます。

現況届の提出はいつ?

6月30日までに農業委員会に提出してください。

現況届の提出を忘れたら?

11月支給分から年金の支払いが差し止めになります。

①経営移譲年金・特例付加年金を受給している方

受給権者ご本人が、農地等を取得するなどして農業を再開していないこと(初めて現況届を提出される方の場合は、農業所得の申告などの諸名義が経営移譲の相手方に変更していること)などをお確かめのうえ、現況届に署名・記入して6月30日までに農業委員会に提出し内容の確認を受けてください。

②農業者老齢年金を受給している方

受給権者ご本人が、現況届に署名・記入して6月30日までに農業委員会に提出してください。

* 上記①または②において、受給権者ご本人が署名・記入することが困難な場合は、代理人(親族等)が署名・記入をしてください。

* 現況届は、農業委員会のほか、役場の各支所・連絡事務所へ提出して頂いても結構です。

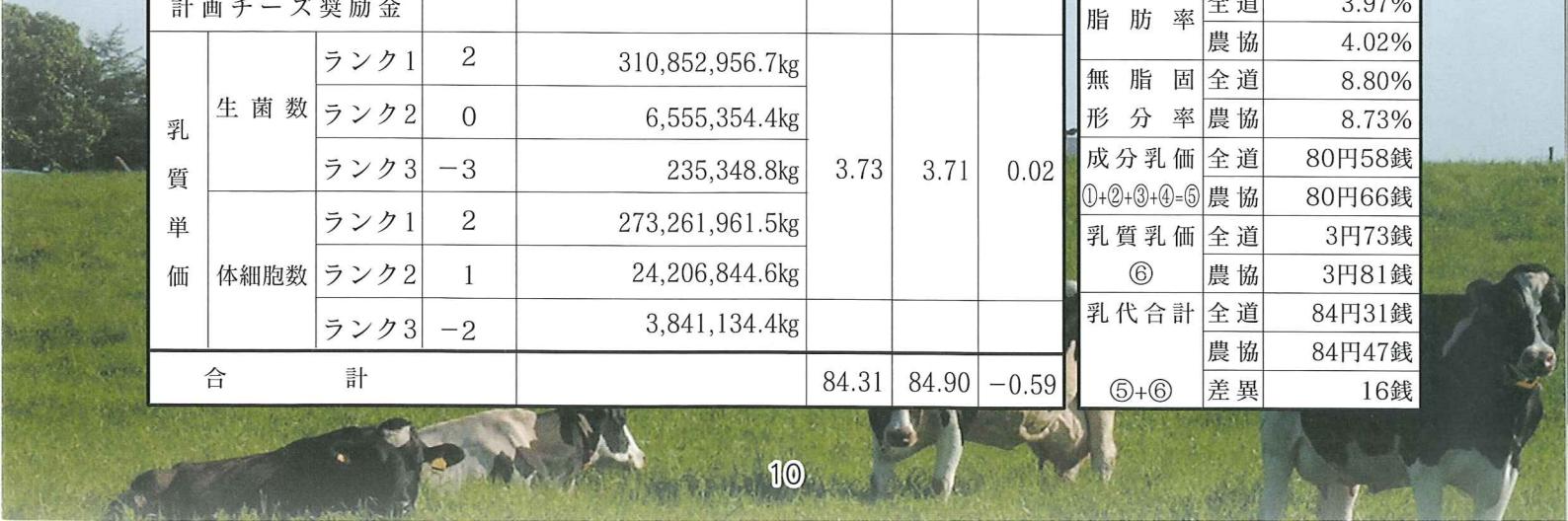
3月 乳質乳価一覧表

(単位:円/kg)

			単価	算出基礎	支払価	前年期	差
乳脂肪分			800.666		31.81	31.96	-0.15
無脂乳固形分			504.629		44.39	44.35	0.04
補給金			4.3787		4.38	4.88	-0.50
計画チーズ奨励金							
乳質単価	生菌数	ランク1	2	310,852,956.7kg	3.73	3.71	0.02
		ランク2	0	6,555,354.4kg			
		ランク3	-3	235,348.8kg			
	体細胞数	ランク1	2	273,261,961.5kg			
		ランク2	1	24,206,844.6kg			
		ランク3	-2	3,841,134.4kg			
合計					84.31	84.90	-0.59

3月分乳代支払単価

項目	単価(円)/(kg) %
乳脂肪分①	31円81銭
無脂乳固形分②	44円39銭
補給金③	4円38銭
チーズ奨励金④	
脂肪率	3.97%
農協	4.02%
無脂固形分率	8.80%
農協	8.73%
成分乳価	80円58銭
①+②+③+④=⑤	80円66銭
乳質乳価	3円73銭
⑥	3円81銭
乳代合計	84円31銭
農協	84円47銭
⑤+⑥	16銭
差異	



第1回 理事会の動き

平成26年4月16日(水)

議 案

1. 平成25年度事業報告について
2. 平成25年度決算及び剰余金処分(案)について
3. 別海バイオガス発電株式会社への出資について

報告事項

1. 平成25年度期末賞与の支給について
2. 平成25年度資産自己査定について
3. 平成25年度購買品棚卸資産の差損・差益について
4. 平成25年度任意積立金(税効果積立金)の積立について

協議事項

1. 別海バイオガス発電事業に係る経過について

第2回 理事会の動き

平成26年4月30日(水)

議 案

1. 平成26年度内部監査実施計画について
2. 平成26年度コンプライアンスプログラムについて
3. 平成25年度優良組合員表彰について
4. 平成26年度余裕金運用方針及び運用について
5. 中春別営農サポート協議会に係る支援金拠出継続について
6. 平成26営農年度財産造成に伴う資金の借入・貸付について
7. 平成26年度糞尿利活用草地整備改良事業の実施について
8. 平成26年度酪農経営強化特別対策事業の実施について
9. 平成26年度JA中春別乳牛共進会について
10. リース契約について
11. 平成25年度決算書類について
12. 平成26年度事業基本方針(案)について
13. 平成26年度事業計画の設定について
14. 第40回通常総会の開催日程について
15. 第40回通常総会の提出議案について
16. 第40回通常総会招集通知への記載事項について
17. 第40回通常総会の議決権行使に当たっての留意事項について

報告事項

1. 平成25年度(有)中春別マシンセンターの決算報告並びに平成26年度事業計画について
2. 平成25年度(有)ジェイエー・ワンプの決算報告並びに平成26年度事業計画について
3. 子会社の監査報告について
4. 平成25年度決算監査報告について
5. 組合員の脱退について
6. 職員の退職について
7. 平成26年度農事組合長会について
8. 永年勤続職員表彰について
9. 平成25年度余裕金運用実績について
10. 平成25年度3月末財務状況について
11. 平成25年度3月末購買事業実績について
12. 平成26年度飼料奨励について
13. 平成25年度末貯金推進実績について
14. 平成25年度監査室業務活動報告について
15. 平成25年度3月末営農生産関連実績について
16. 平成25年度生乳生産戸別実績について
17. 平成25年分農業所得税納付額について
18. 平成25年度経営移譲に係る褒賞対象者について
19. 平成25年度乳質改善良質乳生産者表彰について
20. 平成25年度乳質ペナルティー使途報告について
21. 平成25年度生乳補償互助会決算報告について
22. 平成25年度経営改善プロジェクト取組み検証並びに平成26年度取組み内容について
23. 平成26年度畜産収益力向上緊急支援リース事業飼料自給力強化支援事業について
24. 共和育成牧場預託牛の事故に対する互助会規定による見舞金の支払について





楽しい家族と一緒に

藤岡さんの熊五郎くん

ラブラドールレトリーバー ♂ 13歳

中春別地区・藤岡 智一さん家

★飼い始めたきっかけ

兵庫県から飛行機に乗ってきました!インターネットで一目惚れして購入したのがきっかけです。

★名前の由来

藤岡家の子供、2番目の虎之将くんが産まれた後にやってきた熊五郎。「五番目の子は熊五郎だ!」と言う智一さんの提案を阻止しようとワンちゃんにその名前をつけました。

★PR

好きなことは昼寝です。ご飯以外は外に敷いてあるマットの上で気持ちよくお昼寝をしています。

見た目は恐がられるけど実はへたれ?だとか。なでなでしても大人しいわんちゃんです。

くさい。
 ▼組合員さんのみなさまにおかれましては、草地へのスライ撒きなど農作業に追われる日がやつてくると思いますが、日頃の仕事疲れや慣れが引き起こす農作業事故には、くれぐれも注意して励んでほしいです。

J A 中春別営農振興課 (TEL 76-2241) までご連絡ください。

編集後記

▼すっかり暖かく春の日差しが気持ち良く感じられます。天気の良い日が続きましたね!

▼組合よりも先月から表紙だけリニューアルしました!

春から心機一転して、青い牛柄でさわやかな表紙になりました。

組合よりの話題も随時募集しておりますので、なにか明るい話題ありましたらJA中春別営農振興課 (TEL 76-2241) までご連絡ください。